大原中学校だより

令和5年9月14日
第27号
校長　柴田美由紀

【大原中学校の教育目標】
「目的意識をもって自ら学び、心豊かに逞しく未来を拓く生徒の育成」

「協和～全員が思いやりとやる気をもって全力で～」・・・第77回体育大会

９月１０日(日)に、御来賓、保護者、御家族の方々が見守られる中、第７７回大原中学校体育大会を開催することができました。さわやかな秋晴れのもと、大きな怪我もなく終えられたことがまずは何よりでした。

私達選手一同は、今日の日のために、雨にも負けず、風にも負けず、全力で練習に取り組んできました。
今までの2年間の体育大会は、新型コロナウイルス感染症予防のために制限された体育大会でした。しかし、今年は以前のような体育大会を開催できることを嬉しく思います。
今日はいつ写真を撮られてもいいように、常にかっこいい堂々とした表情でやり切り、全員で協力してみんなが笑顔で楽しめる体育大会にすることを誓います。
。
令和5年9月10日

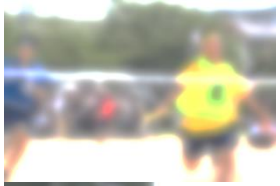
体育大会総合成績結果	
優勝	青ブロック
集団創作演舞結果	
最優秀賞	赤ブロック

３人のブロック長による堂々とした選手宣誓で体育大会の幕が切って落とされ、青、赤、黄の三(み)つ巴(どもえ)の熱い戦いが繰り広げられました。

私も心を弾(はず)ませながら、生徒の皆さんが躍動する姿を見ていましたが、皆さんの熱い鼓動が直(じか)に伝わってくるような盛り上がりのある体育大会であったとうれしく思います。

今年の体育大会は、準備や練習の時間が、実質わずか１週間であって、必ずしも十分ではありませんでした。しかし、実行委員長の　さん、　さん、　さん、そして３人のブロック長以下、皆さんの努力のもとに、効率的な練習を計画・実行してきてくれました。特に後半の集中力と追い込みは見事で、こうして立派にやり遂げてくれました。心から感謝したいと思います。本年度は、青ブロックが見事「総合優勝」を果たし、赤ブロックが「集団創作演舞最優秀賞」に輝きました。それぞれ優勝カップを授与し、その健闘を讃えています。

こうして、点数をつけて勝敗を競う以上、いろいろな種目の成績の積み上げ、そのトータルとしての順位はつきましたが、皆さんが頑張った姿、取組の姿勢、努力そのものは、どのブロックもとても素晴らしいものでしたし、



最優秀賞の赤組ブロック演舞

黄組ブロック演舞

青組ブロック演舞

青春の大切な思い出となることでしょう。先輩から後輩へと受け継がれてきた競技や演舞、パラパラ炭鉱節などは見事で、今年も御来賓や保護者の方から賞賛の声が聞かれました。今や大原中の立派な伝統として根付いてきたことを実感します。体育大会全体を通して、スローガン「協和～全員が思いやりとやる気をもって全力で～」の実現を体感する素晴らしいものでした。いくつかの競技を振り返れば、学年競遊は、どの学年もスピード感のある迫力ある戦いを、３年生による棒引きは、力と力のぶつかり合い、まさに“熱き戦い＝勝負への執念”を燃やす姿を見せてくれました。集団創作演舞も各ブロックの創意工夫を凝らした演技で、どのブロックも短期間でよくぞここまで仕上げたものだという出来栄えを披露してくれました。毎年集団創作演舞に懸ける各ブロックの思いは熱く、心中期するものがあったと思いますが、一体感や連動性、場面転換、隊形の工夫などの印象による僅かな差によって順位がついたということでしょう。いずれにしろ、ブロックの１年から３年まで心一つに一所懸命に取り組み、何より笑顔で楽しめたことを、ぜひ胸に留めてもらいたいと思います。この体育大会で弾みをつけたその先、学校を挙げて実りの秋文化の秋という言葉に相応しい２学期になるであろうことを確信します。

「皆さんお疲れ様でした！」「今、体育大会を終えて・・・」実行委員長からみんなへ

体育大会実行委員長

今年度の体育大会は、従来に近い形で行われ、上手くできるのか不安な日々が続いていました。しかし、全校生徒の皆さんが楽しそうに競技に取り組んでいる姿を見て、安心することができました。
また各ブロックのブロック長・副ブロック長ダンスリーダーを中心とした人達の協力によって各クラス・ブロックの団結力が高まり体育大会を成功することができました。
私はこの体育大会を通して、実行委員長として集団を動かすことの難しさ、そして、物事をあらゆる方向から見て考えることの大切さを学ぶことができました。この体育大会の経験を本からの生徒会活動に生かしていきたいです。

体育大会実行委員長

体育大会を通して、私は、集団の中での声かけの難しさを知ることができました。体育大会がはじまったころは、自分がどういった声かけをすれば、全員を動かすことができるのかが分からなかったため、声をあまり出すことができていませんでした。練習をつみかさねていくうちに、生徒全員がどう言えば行動しやすいかを考えながら声かけをすることができるようになりました。
体育大会は、終わってしまいましたが、この体育大会で得たものは、とても大きいと思います。それをこれからにつなげていけるように、これからも全力と笑顔を絶さず頑張っていきたいです。

体育大会実行委員長

体育大会までの準備の間で何度も壁にぶつかって本番が不安になったりすることもありましたが、生徒会執行部の仲間や全校生徒の皆さん、先生方の協力があったおかげで本番も成功させることができました。この体育大会を通して、行事などを運営する大変さや人人数を動かす大変さ、準備や先を考えて行動することの大切さを実感することができました。この経験はこれからの学校生活にも必要になっていくと思うので無駄にならないよう頑張っていきたいです。
また、体育大会でつくり上げたクラス・学年・ブロック学校全体の団結力などをこれからの行事につなげていけるようにしていきたいと思います。